



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙ほか. 京都大学生物資源経済研究 2003, 9

ISSUE DATE:

2003-12-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/50607>

RIGHT:

京 都 大 学

生物資源経済研究

No.9

2003年12月

戦時期日本農業問題をめぐる諸論点 — 『農業と経済』誌諸論考の分析 —

..... 野田 公夫 (1)

タイの農林水産業・食品産業と経済発展政策の関係に関する一考察

..... 辻井 博 (21)

ブルガリアにおける農産物の用途別仕向け・取引状況とその規定要因

..... フラブリン・パチェフ・加賀爪 優 (55)

An Economic Analysis of Oases Environmental Deterioration in

Xinjiang Autonomous Region of China

..... Liu Xinping, Masaru Kagatsume, Shen Jinhu, Kong Jianxun (71)

中国農業における家族経営とファームサービス事業体の中間組織

..... 浅見 淳之 (85)

固定支払いは「緑」の政策と言えるのか

— 米国農業政策の貿易歪曲効果について — 沈 金虎 (99)

京 都 大 学 大 学 院 農 学 研 究 科
生 物 資 源 経 済 学 専 攻

『生物資源経済研究』規定

1. 編集要領

(1) 執筆者

生物資源経済学専攻教官、および編集委員会で特に認めたものとする。なお、別途定める『生物資源経済研究』内規に基づき、本専攻の院生（およびこれと同等以上と認められる者）も、専攻会議の了承のもとに執筆できる。

(2) 発行回数と別刷り

当年半1回の発行とする。別刷りは各原稿当たり20部まで無料で著者に贈呈、それ以上は著者の実費負担とする。

(3) 原稿の採否の決定

原稿の採否の決定は編集委員会が行う。

(4) 著者校正

著者校正は原則として2回行う。誤植以外の加筆・修正はできないこととする。

2. 執筆要領

(1) 原稿の種類は論文と研究ノートの2種とし、著者は原稿にそれぞれの種類に属するかを明記する。

(2) 原稿の長さは図表を含め、和文の場合は横書き400字詰めA4原稿用紙で、50枚以内とする。

英文の場合図表を含め、A4用紙にダブル・スペース（28行、1行10～15単語）で、30枚以内とする。和文の場合英文サマリー（300単語以内）と英文題名を、英文の場合和文サマリー（800字以内）と和文題名を投稿と同時に提出する。原稿はコピーを2部作成し合計3部、編集委員長ないし副委員長に完成原稿を提出する。

(3) ワープロで執筆の場合は、A4版用紙に40×40字で横書き印刷した原稿とテキスト・ファイル形式でセーブした3.5インチ・フロッピー（著者名、論文テーマ、ファイル名、使用アプリケーション・ソフト名、使用パソコン・ワープロ機名を表記したもの）1枚を提出する。

(4) 特殊な専門用語・学術用語の他は原則として新仮名遣い・常用漢字を使用する。

(5) 節項表示は

1. (1)、1)、a のようにする。

(6) 単位は%、kg、haなどの略号を用い、数字は5億6,728万などと表す。

(7) 図表

1) 加工：分かりやすいように加工し、刷り上がりを考慮して縮約に努める。

2) 用紙：図は上質白紙を使用し、トレースするかレーザー・プリンターで印刷したものを提出する。

3) 図表題：各論文ごとに各図表の上に、第1表、第2表、…第1図、第2図…のように番号を順番に付け、図表題を簡潔に付ける。各図表の下に典拠ないし参考文献と、必要な注を付ける。

4) 位置表示：編集作業をスムーズにするため原稿の右マージンに図表の入る位置を示す。

(8) 注

本文内の関係箇所には片括弧で1)、2)、…と肩書きする。なお、原稿の右マージンに注の位置を示す。全部の注を各論文の末尾にまとめて記述する。

(9) 引用文献

引用文献を別記する場合は和文と欧文別にまとめ、和文は著者姓のアイウエオ順、欧文は著者姓のアルファベット順に下記例に従って、() 内に文献番号を順に付けて、注の後に表記する。また、本文中の引用方法は次の例のようにする。例：著者姓（文献番号）

引用文献

(1) 並木正吉「農業保護の理由」『農業と経済』第51巻第11号、25-35頁、1985年10月。

(2) 堀田忠夫「米の消費・流通と寡占競争市場」（亀谷編著『アメリカ米産業の素顔』富民協会、1988年刊所収）。

(3) 増井幸夫『農村労働市場の計量分析』、大明堂、1995年2月。

(4) 南 亮進著『日本の経済発展』、東洋経済新報社、1981年12月。

(5) Bank of Thailand, *Quarterly Bulletin*, Vol.24 No.1, March 1984.

(6) Farrell, J., J. C. Ingram and J. M. Keynes, "Information and the Coase Theorem," *Economic Perspective*, Vol.1, No.2, 25-35pp., Fall 1987.

(7) Geertz, Clifford, *Agricultural Involvement*, Berkeley: University of California Press, 1966.

(8) U. S. D. A., E. R. S., Rice, *Situation and Outlook Report*, RS-53, September 1989.

付 記

(1) 本規定の改正は専攻会議の承認を得なければならない。

(2) 本規定は平成7年9月14日より実施する。

(3) 本改正は平成13年7月31日より実施する。

執筆者・分野紹介（五十音順）

| | |
|-------|---------|
| 浅見 淳之 | 国際農村発展論 |
| 加賀爪 優 | 地域環境経済学 |
| 沈 金虎 | 地域環境経済学 |
| 辻井 博 | 国際農村発展論 |
| 野田 公夫 | 比較農史学 |

『生物資源経済研究』第9号の編集を終えて

本号は全国の国立大学が法人化する前の最後の年に発刊されました。その意味では一つの区切りとなる記念すべき号です。このような世紀の大組織改変に伴う慌ただしい状況にも係わらず多数の専攻教官に投稿して頂きました。専攻分野の対象領域が多岐に亘っていることに加えて、昨今の国際化、情報化の急速な流れに沿って、投稿される論文の内容もますます多様化、かつ学際化しています。そうした中でも、過度に流行を追うのではなく当専攻の本来の教育研究課題に沿って地道に活動して行くことが当専攻の研究活動を長期的に活性化させることにつながるものと信じています。

来年度の法人化への移行後は、本誌は大学の研究評価等の際に従来以上に重要な位置付けが与えられるものと思われます。その意味でも本誌をさらに充実させることが緊急の課題となります。そうした観点からも専攻組織員の今後の積極的な投稿と編集へのご協力を願っております。

平成15年12月25日

編集委員長 加賀爪 優

『生物資源経済研究』第9号編集委員（五十音順）

| | | | |
|-------------|------------|-------|-------|
| 浅見 淳之 | 足立 芳宏 | 大石 和男 | 大田伊久雄 |
| 小田 滋晃（副委員長） | 加賀爪 優（委員長） | 武部 隆 | 辻村 英之 |

京都大学 生物資源経済研究 第9号

2003年12月25日 印刷

2003年12月25日 発行

編集 京都大学大学院農学研究科生物資源経済学専攻
『生物資源経済研究』編集委員会

電話 075-753-6201

発行 京都大学大学院農学研究科生物資源経済学専攻
〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

印刷 京都大学生協同組合

平成 年 月 日

御中

京都大学大学院農学研究科
生物資源経済学専攻

刊行物資料の送付について

このたび下記の『生物資源経済研究』を専攻紀要として刊行いたしました。御高覧いただきたく御送付申し上げます。

お手数ながら下添の受領書を御送付下さるようお願い申し上げます。

なお、今後新資料御刊行の節は御恵贈賜りたくお願い申し上げます。

記

生物資源経済研究 第9号

1部

2
0
5
8
6
0
6

京都市左京区北白川追分町

京都大学大学院農学研究科
生物資源経済学専攻司書室 行



The Natural Resource Economics Review

Kyoto University

No.9

December 2003

On Japanese Agricultural Problems in the World War II Period

—Based on the articles in Magazine "Agriculture and Economy",
published in 1937-1945—

..... Kimio NODA (1)

タイの農林水産業・食品産業と経済発展政策の関係に関する一考察

..... Hiroshi TSUJII (21)

GOVERNING OF OUTPUT UTILIZATION IN BULGARIAN FARMS

..... Hrabrin BACHEV & Masaru KAGATSUME (55)

An Economic Analysis of Oases Environmental Deterioration in

Xinjiang Autonomous Region of China

..... Liu Xinping, Masaru Kagatsume, Shen Jinhu, Kong Jianxun (71)

Quasi-internal organization among family farms and

farm service suppliers in Rural China'

..... Asami ATSUYUKI (85)

Is the Fixed Payment a Green Box Policy?

—A Theoretic Analysis of U.S. Farm Program's Trade-Distortion Effects—

..... Jinhu SHEN (99)

Natural Resource Economics Division
Graduate School of Agriculture
Kyoto University